

令和2年度東京都内湾 赤潮速報

令和2年12月8日(火)現在

更新部分

東京都環境局では、春から秋を中心として東京都内湾⁽¹⁾の主として環境基準点⁽²⁾で、水質調査等を実施している。その結果、赤潮と見られる地点があった場合、その地点と多く観察されたプランクトン種を、以下に速報する。

また、底層の貧酸素水塊の発生についても判った結果をお知らせする。ここでは2.0mg/L以下を貧酸素状態としている。

なお速報のため、後日訂正される場合がある。

〔※赤潮とは？
http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/water/tokyo_bay/red_tide/about.html〕

⁽¹⁾ 東京都内湾とは、東京湾内湾の北西最奥部を占める東京都の地先海面(多摩川河口から旧江戸川河口までの延長線で囲まれた海面)を指す。

⁽²⁾ 東京都の環境基準点は St.5、St.6、St.8、St.11、St.22、St.23、St.25、St.35 の8地点である(最後に地図有)。他に、お台場も調査対象としている。赤潮調査はSt.5 以外の環境基準点と、お台場で調査を実施している。

【東京都での赤潮の判定基準】

- ① 海水が、茶褐色、黄褐色、緑色などの色を呈している。
- ② 透明度が、おおむね1.5m以下に低下している。
- ③ 顕微鏡下で赤潮プランクトンが、大量に存在していることを確認できる。
- ④ クロロフィル濃度(LORENZEN 法で測定したクロロフィルaとフェオ色素の合計)が、50mg/m³ 以上ある。ただし、動物プランクトン等クロロフィルを有さないものはこの限りではない。

【11月10,11日(内湾調査)】

天候は両日ともに快晴。透明度は非常に高く、沖の St.22,35 では 7m 以上あった。

プランクトンの数は非常に少なく、全地点で赤潮は見られなかった。

本年度の赤潮速報は今回をもって終了とする。



波の様子 (レインボーブリッジ下)



海の様子 (St. 25 付近)

【10月20日（赤潮調査）】

天候は曇りのち晴れ。3日前から前日までに計 30 mm以上の降雨があった。
荒川からの流入水により濁りがあった St.8 を除き、透明度は 2.4～4.3m であった。
プランクトンの数はかなり減少しており、全地点で赤潮は見られなかった。



St. 6（中央防波堤内側）と St. 35（沖合）の水色



St. 6 のプランクトンの様子

【10月13日（赤潮調査）】

天候は晴れのち曇り。気温は 24～26℃、表層の水温は 21℃前後であった。
前週の台風 14 号の降雨により河川流入水が増加し、表層に濁りが見られた。
全地点で赤潮は見られていない。



St. 8（荒川河口付近）の水色
白っぽく濁っている。



プランクトンは少なく、写っているものの
ほとんどがゴミ（有機物）である。

【10月6,7日（内湾調査）】

天候は晴れ、7日は午後から降雨があった。気温は 22～23℃。St.6,23,25 で若干の着色は見られたものの、全地点で赤潮は見られなかった。



St. 6 の波とプランクトンの様子

【9月29日（赤潮調査）】

天候は曇り、気温は 21～23℃。3 日前（26 日）に 6.0 mm の降雨があった以降、雨は降っていない。前週と同じく全地点で赤潮は見られなかった。



お台場の水色とプランクトンの様子

【9月23日（赤潮調査）】

天候は雨時々曇り、気温は20～22℃。前日（22日）に3.5 mm、当日に7.5 mmの降雨があった。全地点で赤潮の発生は見られなかった。



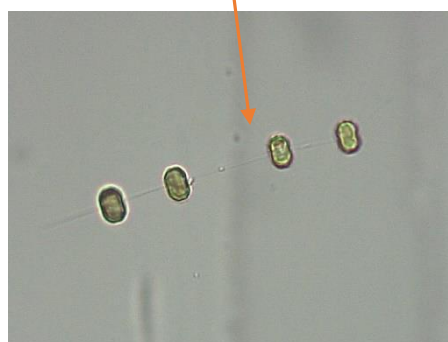
お台場（左）St. 6（中央）、St. 35（右）の水色

【9月15日（赤潮調査）】

天候は晴れ、12日に14.5 mmの降雨があった。8地点中、4地点（St. 6, 11, 25, お台場）で赤潮が見られたが、11日調査時と比較し、水色は薄く、赤潮は収まっていた。赤潮発生地点の優占プランクトンは、スケルトネマコスタートムとタラシオシラ属であった。



St. 6の水色



【9月11日（赤潮調査）】

天候は晴れ。8 地点中 St.35 を除く 7 地点で赤潮が見られ、St.6、8、22 の3 地点では特に水色が濃かった。

赤潮発生地点の優占プランクトンは、スケルトネマコスタートムとタラシオシラ属であった。



St. 6 の水色とプランクトンの様子

【9月9,10日（内湾調査）】

天候は快晴及び晴れ、5～7日の間に 53mm の降雨があった。気温は 30～31℃。

内湾部に赤潮が見られ、St.5 を含む9 地点中 St.5,6,8,11,22 の5 地点で赤潮が見られた。

赤潮発生地点の優占プランクトンは、スケルトネマコスタートムとタラシオシラ属であった。



St. 8 付近の水色（赤潮）



St. 8 のプランクトンの様子

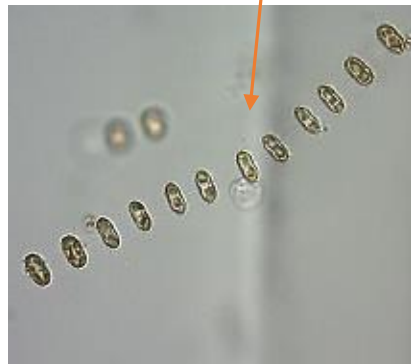
【9月1日（赤潮調査）】

天候は曇りで、降雨はなかった。気温は 26～29℃。

赤潮が見られた地点の優占プランクトンは、スケルトネマコスターツムとタラシオシラ属であった。



St. 6（中央防波堤内側）の水色（赤潮）

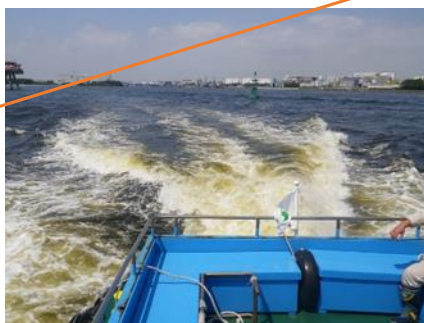


【8月25日（赤潮調査）】

当日の天候は晴れ。2 日前に 30 mmを超える降雨があった。

最も沖にある St.35 を除いた 7 地点で赤潮を確認した。

プランクトンの優占種はスケルトネマコスターツムとキートケロス属であった。



赤潮発生による水色の違い

【8月18日（赤潮調査）】

調査当日の天候は晴れ。

沖合の2地点を除く6地点で赤潮が見られた。中央防波堤より内側の3地点では、水色が特に濃くなっていた。



中央防波堤の内側（赤潮）

中央防波堤の外側（赤潮）

沖合（赤潮なし）

【8月12日（赤潮調査）】

調査当日の天候は晴れ、最高気温は33.8℃であった。8地点中7地点で赤潮が見られた。

スケルトネマコスターツムとユーグレノフィシー（ユーグレナ藻）が優占している地点が多かった。



【8月5,6日（内湾広域調査）】

当日は快晴及び晴れ、気温は最高29.8℃であり、1週間ほど晴天が続く中での調査となった。St.5を含む9地点中、荒川河口付近のSt.8を除いた8地点で赤潮が見られ、赤潮の地点では珪藻のスケルトネマコスタートム、タラシオシラ属が優占していた。



↑ St. 11 の水色



↑ St. 23 のプランクトンの様子

【8月4日（赤潮調査）】

当日は晴れており、最高気温は32.0℃を超えていた。荒川河口付近のSt.8を除いた7地点で赤潮が見られ、赤潮の地点ではタラシオシラ属が優占していた。



赤潮発生による水色の違い（左：St. 11、右：St. 8）



↑ お台場のプランクトンの様子

【7月29日（赤潮調査）】

天候は曇り、気温は最高25.6℃であったが、8地点すべてで赤潮が見られた。
お台場では珪藻のタラシオシラーが優占種であった。



↑ St. 8（荒川河口付近）の水色



↑ お台場のプランクトンの様子

【7月21日（赤潮調査）】

当日は気温が28.8℃まで上がり、風は穏やか（0～1.4m/s）であった。
荒川河口付近のSt.8を除いて、全ての地点で赤潮が見られた。



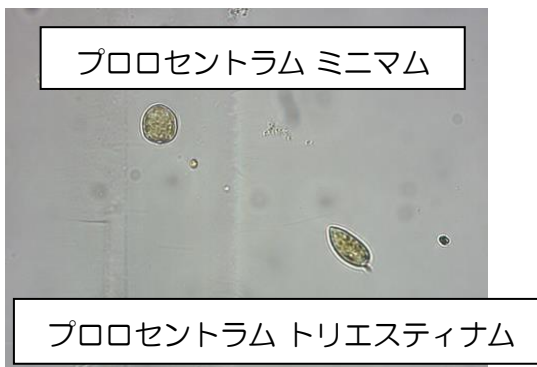
↑ お台場周辺の水色

【7月10,13,15,16日（内湾調査）】

7月上旬（7/1～15）は曇天続きで日照量が少なく、また降雨が多かった（降雨量136mm）ため、4日間とも赤潮は見られなかった。



↑ 波の様子（7月13日）



↑ St. 23 のプランクトンの様子

【7月3日（赤潮調査）】

前日は0.5mm、前々日は21mmの降雨があったが、当日は最高気温が28.7℃まで上がり、すべての場所で赤潮が見られた。



↑ St. 6タラシオシラ属が多く見られた

【6月23日（赤潮調査）】

前日は雨（降雨量 27.5mm）で平均気温が 20℃を下回ったこともあり、すべての場所で赤潮は見られなかった。



↑ St. 11の採水

【6月17日（赤潮調査）】

前日、前々日は降雨なし。当日は晴れて、気温が 30℃近くまで上昇した。すべての測定場所で赤潮が見られた。お台場ではスケルトネマコスタートムが多く見られた。

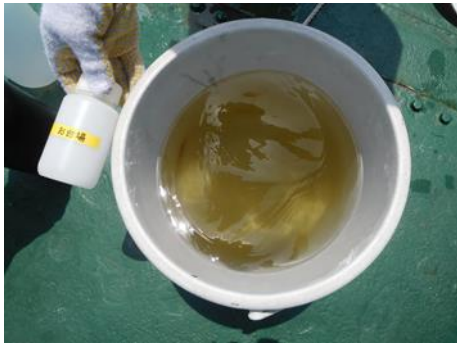


↑ お台場の採水

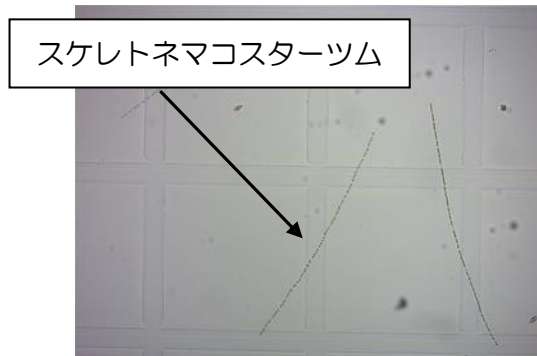


【6月9日（赤潮調査）】

前日（8日）は降雨なし。前々日（7日）に0.5mmの降雨があった。当日は晴れ～曇り。気温が30℃を超え真夏日であった。お台場のほか、ほとんどの場所で赤潮が見られた。



↑ お台場の採水



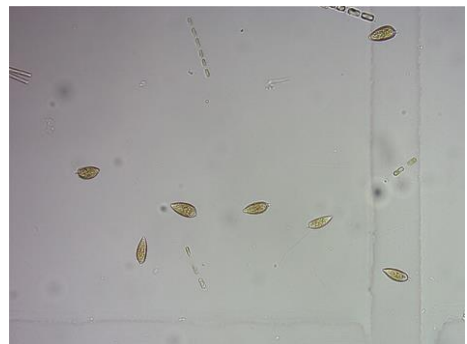
↑ お台場のプランクトンの様子

【6月2,3日（内湾調査）】

前一週間はしばらく曇天が続き、断続的に降雨があった中での調査となった。6月1日に4.0mmの降雨があったが、当日は曇りまたは晴れであった。

St.8,11,23,35で赤潮気味であったが、明確な赤潮は見られなかった。

St.35では赤潮種として知られるプロロセントラム トリエスティナムが多く確認された。また、珪藻のスケルトネマコスタートムがすべての地点で確認された。



← 東京湾の波の様子 (St. 11付近)



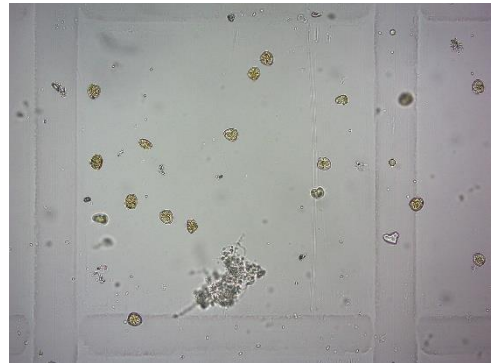
【5月7,8日（内湾調査）】

5月6日に19.0mmの降雨があったが、当日は晴れまたは快晴であった。
全地点を通して、プランクトンは少ない状況であった。

赤潮種として知られるプロロセントラム ミニマムがほぼすべての地点で確認された。また、同様に赤潮種として知られるヘテロシグマアカシオも多くの地点で確認されたが、数は少なく、赤潮は見られなかった。



←東京湾の波の様子



↑ St. 25のプランクトンの様子

【4月16,17日（内湾調査）】

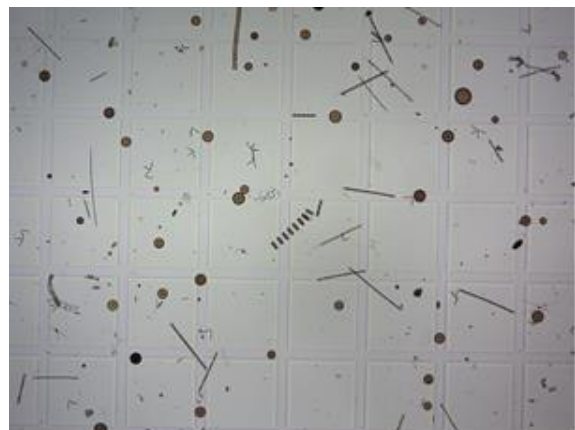
本年度第1回の内湾調査を実施した。

4月13日に132mmの降雨があったが、当日の天候は晴れであった。

全地点を通して、プランクトンは少ない状況であった。珪藻のスケルトネマコスターツム、コシノディスク属が比較的多く観察された。赤潮種の渦鞭毛藻プロロセントラム ミニマムもSt.11とSt.35で見られたが、わずかであった。



↑ 東京湾の波の様子



↑ St. 22のプランクトンの様子

【お願い】

東京都の区域の東京湾で赤潮などを見つけられましたら、下記へご連絡下さい。

連絡先 東京都環境局自然環境部水環境課東京湾担当

TEL 03-5388-3459

【調査地点】

